

渥美 充代

News Letter

vol.50  
JAN  
2026

# Eccomi!

Atsumi Mitsuyo

Da Milano



みなさま、新年あけましておめでとうございます。  
みなさまにとって、主の希望と平安に満ちた一年になりますように。

私たちが見たこと、聞いたことを、あなたがたにも伝えます。  
あなたがたも私たちと交わりを持つようになるためです。  
私たちの交わりとは、御父また御子イエス・キリストとの交わりです。  
ヨハネの手紙 第一 1章3節

新しい年も、私たちが聖書から、また信仰の先輩たちから聞いた主イエスの  
救いと神様の愛を喜び伝え、1人でも多くの方がすばらしい神様との交わり  
の中に導かれるように仕える者でありたいと願います。

新しい年の始まりに、いつもお祈りに覚え、サポートをしてくださるみなさま  
に感謝を込めて、神様が今年の終わりにくださった恵みをご報告いたします。



## ■ クリスマス合同礼拝が行われました ■

今年は21日に第四アドベントの礼拝をささげ、12月  
25日クリスマス当日は、ミラノ賛美教会と私たちがい  
つも会堂を借りているイタリア・ヴァルドー派教会の  
みなさんと一緒に礼拝をささげました。イタリア人と  
韓国人の牧師先生、そして私の3人がショートメッ  
セージを担い、神様が人間となって私たちを救うためにこの世に来てくださったクリスマスの奇跡、神様の愛への感謝を  
語り、また皆で輪になって聖餐式に預かる祝福の時を過ごしました。



礼拝では各言語のプログラムとメッセージ原稿の翻訳が予め用意さ  
れ、司式はイタリア語で進められました。各メッセンジャーはそれぞ  
れの言語で話すのですが、講壇に立って日本語で話し出した時、今回  
は通訳者がいないからなのか、とても不思議な感覚を覚えました。イ  
タリア人、韓国人、日本人が母国語を話し共に礼拝をささげている。  
言語を超えて一つとされているような、自然と「天国はこういうところ  
」という思いを受け取りました。韓国人聖歌隊の迫力の賛美の言  
葉ひとつひとつがわからなくても、神様の素晴らしさを心でキャッチし  
ているイタリア人の姿も重なり、神様が天国の前味を味わうようにく  
ださった機会だと思いました。ヴァルドー派教会のみなさんとは、ま  
たイースターの時も一緒に礼拝をささげる予定です。

## ■ 一対一弟子養育聖書の学びが終了しました ■

この学びは、ミラノ賛美教会で初めて韓国人と日本人が同じテキストを用いて始めることになった基礎の学びです。これは先に学んだ者たちが次はリーダーとなって聖徒たちの学びを導いていくもので、日本人グループでは私と執事たちで9月にスタートし、先日祝福のうちに全課程を終了しました。日本語での学びのリードを担当してくださったのは、日本在住のキム・チュンラク牧師先生でした。チュンラク先生は日本宣教の思いを持ち、13年前に日本に来られそこで初めて日本語を勉強されたそうです。私たちも外国に住んでいる者として、勉強したその土地の言葉で、その国の人に聖書の学びを教えることの難しさと大変さが想像できるゆえに、毎回どれだけ祈り準備しておられるのか、その姿に感服していました。そして毎回のリードはチュンラク先生のメッセージを聞いているようで、ほとぼしる神様への愛と情熱に心打たれ、学びのリードにもメッセージにもテクニクではなくその人が神様とどのように生きているのか、その生き方が表われるのだと感動し主の御名をほめたたえました。神様がくださったこの出会いと学びの時に感謝があふれました。

これからは、先に受けた者がその恵みを受け渡していく番です。この学びによって教会のメンバーたちの信仰が改めて確認され、また強く揺るぎないものとなっていきますように引き続きお祈りくださいますようお願いいたします。



## ■ 救いの恵みが与えられました ■

9月末から教会に来られていた日本人留学生のKさんが、ご自身が希望されて始めた聖書の学びの中で、主イエスを自分の救い主と信じる決心をし、2025年の最後に信仰告白をされました。

Kさんはお祖母様とお母様がクリスチャンという家庭に育ちましたが、「自分には関係ない」と思っておられたそうです。しかし「家族と離れて外国に住み始めて、自分がどこにも属していない宙ぶらりんな感じがする」と心の不安を話して

くださり、教会の交わりに進んで参加し、礼拝にも続けて来られました。

教会のメンバーには、Kさんが教会に訪ねて来られた時から、学びを始められた時、そして毎回の学びの状況をシェアし、神様が送ってくださった大切な魂を神様のもとに丁寧に導いていけるように、悪いものから守られるように、いつも祈ってもらっていました。Kさんの信仰告白の後の清々し

く喜びにあふれた笑顔はとてもまぶしく、神様がこの大切な役目を私たち教会に与えてくださったことを心から感謝しました。また、残された学びとKさんの洗礼への歩みが守られ祝福されるように、どうぞ続けてお祈りくださいますようお願いいたします。

## ■ 大切なお知らせ ■

ここ数年の円安ユーロ高の流れは日本からのサポートにも大きな影響を及ぼすようになりました。

長らく祈っていた中で出会いとみことばからの導きがあり、11月からミラノにある韓国料理店の厨房で週2～3回働くことになりました。初めてのことばかりでしたが、オーナーファミリーが別の教会のクリスチャンで信仰や祈りの課題を共有できるなど神様からのしるしと恵みをいただいて励まされています。健康が守られ、遣わされる場所に神様の栄光が現されるようにお祈りください。

みなさまに心からの感謝と愛を込めて  
渥美充代

### お祈りください

- ・ミラノ賛美教会の共同体が守られ、信仰が強められ、主を伝えていけるように
- ・共同体を通して主に出会う人たちが与えられ、支え仕える体制が強固になるように
- ・学びの輪が広がっていき、聖徒たちが真の礼拝者として整えられていくように
- ・みことばと祈りの生活が祝福され、遣わされた場所で世の光・地の塩として主がほめたたえられるように

### 尊いさげものを感謝いたします

新口座：三菱UFJ銀行 仙川支店(149)  
普通預金 0803314  
渥美充代さんを支える会  
代表者 齋藤祐仁

ミラノ賛美教会WEBサイトより、日本語礼拝メッセージをご視聴いただけます。

こちらをクリック →

